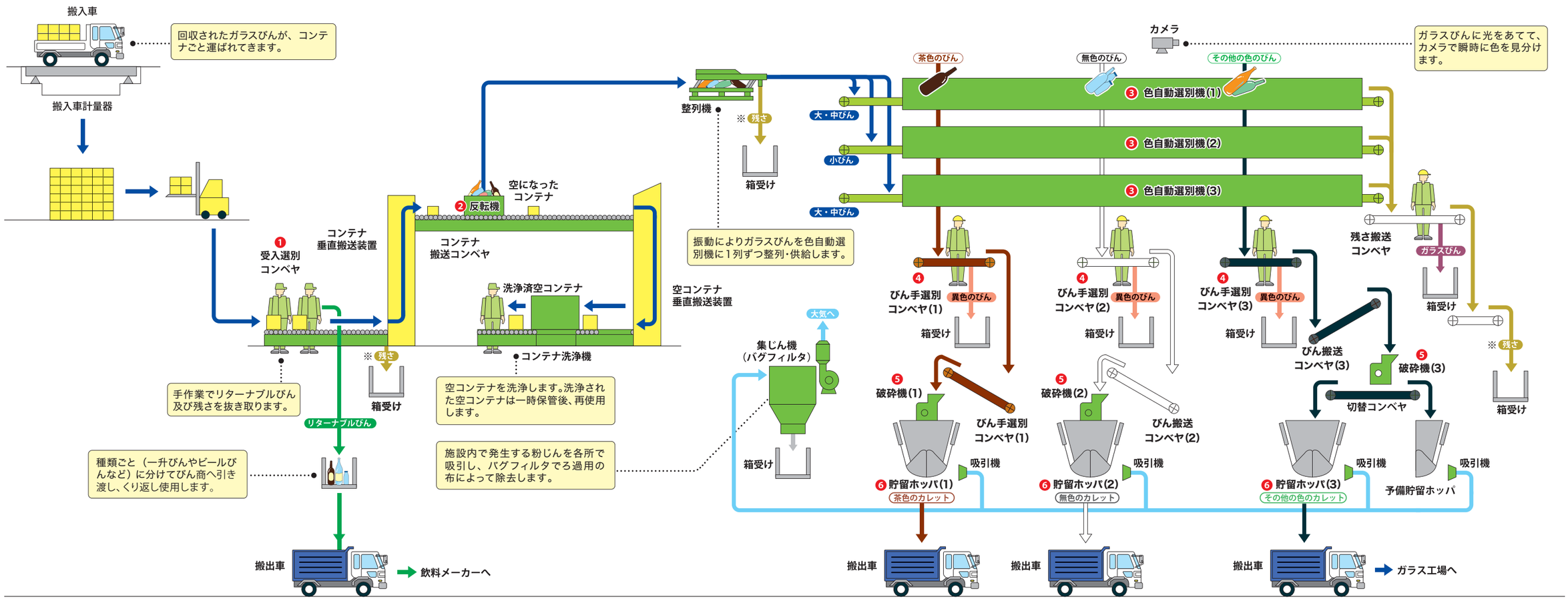
リセタでのガラスびん処理の流れ



※ 残さ ･･･ガラスくず、びんのふた等のリサイクルできないもの

主な設備

❶ 受入選別コンベヤ

最初に手作業でリターナブルびんと、残さに選別します。

❷ 反転機

ローラーコンベヤにより搬送されてきたガラスびんの入ったコンテナを、整列機投入ホッパに自動で反転させ、ガラスびんを整列機に投入します。この時点では、大きさや形、色が混在しています。

❸ 色自動選別機

色自動選別機を通過する時に、ガラスびんを茶色・無色・その他の色に分けます。

❹ ガラスびん手選別コンベヤ

自動選別後、色の違うガラスびんや残さが混入してないか最終選別をします。

❺ 破砕機

ガラスびん手選別コンベヤより送られてきたガラスびんを貯留・輸送効率を上げるため砕きます。

❻ 貯留ホッパ

破砕されたガラスびん（カレット）を一時貯留します。その後、適時搬出します。